



桜だより

伊丹市立桜台小学校
校長 日外 亮

4月28日(火)

この度、令和8年度全国学力・学習状況調査がありました。

この全国学力・学習状況調査は、子どもたち一人一人の学力の定着状況や学習への取組、生活の様子を把握し、今後の教育活動をより良くしていくことを目的に、文部科学省が全国一斉に実施する調査です。調査内容は、大きく分けて「教科に関する調査」と「質問紙調査」の二つです。対象は、小学校6年生と中学校3年生となります。

教科に関する調査では、小学校では国語と算数を基本とし、年度によっては理科が加わることもあります。今年度は、国語と算数で実施しました。問題は、単に知識や計算の正確さを確認するだけでなく、文章や資料を読み取り、自分の考えをまとめたり、説明したりする力など、日常の学習で身に付けてほしい力を確かめる内容となっています。4月23日(木)に、6年生が一生懸命取り組みました。

質問紙調査では、児童に対して、学習の仕方や授業への取組、家庭学習の様子、生活習慣などについて質問します。これにより、学力の結果と学習環境や生活の状況との関係を多面的に分析できるようになっています。今年度からタブレット端末を使用する調査となり、こちらは、4月27日(月)・28日(火)に実施しました。

これらの調査は、個人を競争させることが目的ではありません。調査結果をもとに、子どもたち一人一人の得意な点や今後伸ばしていきたい点を明らかにし、授業改善や学習指導の充実につなげるための貴重な資料として活用していきます。

個々の結果については、後日返却されますが、ご家庭では、結果の点数だけに目を向けるのではなく、「どのような問題に一生懸命取り組んだのか」「これからどんな力を伸ばしていくとよいのか」といった視点で、お子様と話し合ってくださいと幸いです。努力している過程や成長した点を認め、お子様が安心して学びに向かえるよう、温かい声かけをお願いいたします。

調査結果につきましては、改めましてご報告いたします。

[桜台小学校ホームページ](#)

【トップページ】



【校長先生の日記】

